

# 自由で開かれたインド太平洋の実現に向けた 海上保安機関への能力向上支援に関する 連携策の研究

## 1. 調査目的

本調査研究は、海上保安分野の能力向上支援において、アメリカ、オーストラリア、インドとの連携可能性を検討していくための政策提言を実施することを最終的な目的としている。

政策提言を実施する前提として、支援実施国である米国、豪州、インド等に関する外交政策等を含む基礎調査に加え、被支援国であるフィリピン、インドネシア等の国々に関する関連政策及び、軍との関係を含む海上保安業務実施機関の全体像を把握する必要がある。

昨年度においては、支援国であるアメリカ及びインドに関する調査を実施したことから、本調査においては被支援国であるフィリピン及びインドネシアについて調査を行っている。

## 2. 調査内容及び結果

### (1) フィリピン

フィリピンへの支援策検討に必要なフィリピンの経済政策及び外交関係（米・日・豪・印）について説明を行うとともに、特に新型コロナウイルス感染拡大後のフィリピンと中国との関係やアメリカとの比米訪問軍地位協定に係る現在の状況について解説を行った。また、日本がフィリピンの海上保安分野における支援を実施していく上で考慮すべき点についても考察を行っている。

### (2) インドネシア

東南アジアの海洋大国であるインドネシアについては、これまで詳細な情報が蓄積されていなかったことから、インドネシアの外交及び海洋政策のみならず統治機構及び行政制度についても概要を記載するとともに、海上保安分野に関する権限

が複数の行政機関に跨って分散・重複していることから、各組織の概要、所掌、勢力、教育制度等について解説を行うとともに、これらの機関の連携メカニズムと現状について説明を行っている。

### (3) インド太平洋軍組織概要

昨年度調査においてインド太平洋軍が米国との連携を進める上で鍵となる組織であるという結論に至ったことから、同組織に関する調査を実施することとした。軍組織という性質上、多くの部分が非公開となっており、詳細部分については不明な箇所が多く残ってはいるものの、米国国防総省傘下組織における指揮系統、インド太平洋軍の権限、そして能力向上支援担当部署などについて説明を行っている。

## 3. おわりに

今次調査においては、主としてフィリピン及びインドネシアに焦点をあて、我が国海上保安庁が他国との連携を進めながら、被支援国にとって受け入れやすい支援策の検討を進めていくにあたり、把握する必要があると思われる情報を収集し分析を行った。これら調査結果が海上保安分野における国際協力推進の一助となることを願っている。

また、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大のため、当初予定されていた調査項目を全てカバーできておらず、引き続き、主要な支援国であるオーストラリア、フランス、そして今回調査を実施することのできなかったベトナム、マレーシアに関する調査を実施して参りたい。

報告書名：

**自由で開かれたインド太平洋の実現に向けた海上  
保安機関への能力向上支援に関する連携策の研究  
報告書**

(資料番号 202001)

本文：A4版 199頁

報告書目次：

1. 序章
2. フィリピン
  - 2.1. フィリピンの外交及び安全保障政策
  - 2.2. フィリピンとオーストラリアの関係
  - 2.3. フィリピンとインドの関係
  - 2.4. フィリピンと日本の関係
  - 2.5. フィリピンと米国の関係
  - 2.6. 結論
3. コロナウィルス感染拡大後のフィリピンを巡る動き
  - 3.1. 軍地位協定の状況
  - 3.2. 米国による新型コロナウイルス感染症対策支援
  - 3.3. 南シナ海を巡る紛争 - 強まる米国の立場
  - 3.4. 中国企業に対する米国の政策
  - 3.5. フィリピンと中国の関係および比米関係の影響
  - 3.6. 中国の一带一路に対する米国の反応と姿勢
  - 3.7. コロナ禍における比中関係
  - 3.8. 南シナ海を巡る紛争
  - 3.9. 結論
4. インドネシア
  - 4.1. インドネシアに関する基礎情報
  - 4.2. インドネシアの外交政策および海上安全保障政策
  - 4.3. インドネシアの主要海上執行機関
  - 4.4. 海上執行機関間の関係
  - 4.5. ジャカルタ法執行協力センター (JCLEC : Jakarta Center for Law Enforcement Cooperation)
  - 4.6. 結論

報告書名：

米軍指揮系統及びインド太平洋軍 (United States Indo-Pacific Command) 組織概要 別冊 参考資料  
(資料番号 202002)

本文：A4版 107頁

報告書目次：

1. 序章
2. 国防総省 (Department of Defense : DoD) 概要
  - 2.1. DOD の組織構成
3. 米軍組織と指揮統制の概要
  - 3.1. 組織全般と指揮統制系統の概要
  - 3.2. 主要な米軍組織とその機能等
  - 3.3. 米軍の指揮統制権限
  - 3.4. 指揮権限行使の状況
  - 3.5. インド太平洋軍 (USINDOPACOM) の現状
  - 3.6. 在日米軍 (USFJ)
4. インド太平洋軍 (United States Indo-Pacific Command : USINDOPACOM) 概要
  - 4.1. インド太平洋軍 (USINDOPACOM) 司令部
  - 4.2. インド太平洋軍 (USINDOPACOM) の歴史
  - 4.3. INDOPACOM 構成組織概要
5. 参考 (USCG IUU Strategic Outlook 仮訳)

【担当者名：岡本 泰宏】

【本調査は、日本財団の助成金を受けて実施したものである。



## 一般財団法人運輸総合研究所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-18-19 虎ノ門マリビル  
TEL : 03-5470-8405 FAX : 03-5470-8401